

### ことぶき俳句会

雨風に作柄気になる九月かな  
雑草のどこで鳴くのか虫の声  
赤とんぼ今年も来たる父の木に  
絵手紙の涼の一文字残暑かな  
向日葵の一本だけが後ろ向く  
心電図晩夏の夜に止まりけり  
やと掃く箒の先の風も秋  
ちちろ鳴く耳のあたりに指五本

大山さよ子  
越坂 順子  
徳地はつ子  
橋本 葉子  
福澤 米子  
福原 仁子  
宮部あき子  
高橋 悦子

### 浦幌短歌会

ひまわりや久しく続く雨模様  
大きく咲きて向き様々に  
稚児百合を野に盗みたる時の二人  
夫の供花にわれが切るなり  
油絵のデッサン壺の向日葵の  
七輪の向きそれぞれを描く  
露草をガラスの器に投入れて  
盛夏いとしき小さきブルー  
しむむべきはずめて心おだやかに  
花摘み急ぐ亡き友の野辺に  
雷鳴よ早く去れよと祈るだけ  
頭上動かぬはげしきものに  
弥太郎と呼ばれて白い巨きい犬  
風格があり隣りに飼われて  
冷涼の夏白白とたゆたいて  
マーガレットは長くおちざり  
私には似合わぬものと心得て  
おりますこんなに白きドレスは

米司 好美  
山口 恵子  
福澤 米子  
長谷川アキ  
星 愛子  
後藤 年子  
山崎 阿己  
亀田みや子  
藤井 桃子

### 浦幌川柳会

課題吟「記憶」  
会合を忘れて妻に八つ当たり  
追憶の苦も敬える子沢山  
ほうずきを鳴らした遠きおさげ髪  
遠き日の記憶の中に君がいる  
どこへ着く記憶便りの若い地図  
亡母慕えば記憶ふつつ湧いてくる  
摘み食い食事の時間忘れがち  
綾取りの記憶に膨らむ故郷の指

山村 幹雄  
白木二十重  
竹村 鮮明  
星 愛子  
加藤 未貴  
橋本 葉子  
佐藤 長崇  
阿部 麗紅

### 上浦幌句の会

テロテロと見えない敵を追いかけて  
真夏日に冷めんすすり生きかえる  
二年ごし咲いた紫陽花眩しそう  
去年今年球児に期待有終の美  
遠く住む叔母より届くさくらんぼ  
宇宙船無事の帰還を阻む疵  
晴天をねがう小麦の収穫期  
ミニ向日葵咲いて微笑む庭のすみ  
台風よあまり暴れずお静かに  
台風一過空は青空花惨め

大西 功  
山田エツ子  
福田すま子  
芳川 乙美  
広瀬マサヨ  
朝日ヒロエ  
笹島カヨ子  
経堂 ハナ  
河村みよ子  
山田 ナツ

### みんなの文芸

#### 編集後記

表紙の写真は、しらかば保育園の運動会です。誌面でも紹介しましたが、商工会の女性部員の研修会取材しました。講演した地域プランナーである伊東徹秀さんは、「それぞれの商店街の創意工夫で勝負が決まる。何もしないとこは生き残れない」と話されていました。行政も同じですね。削減、負担増だけで何も創造しない町は、皆さんから見放されてしまいます。それと研修会終了後、懇親会が行われました。訳あって最後までいたのですが、最後に物凄いい物を見てしまいました。100人近いおば様方によるマツケンサンバです。まあ言葉では言い表せません。別な意味で女性のパワーは凄いと感じた1日でした。(やす)

掲載された写真は、差し上げますので(本人または家族)、お気軽にご連絡下さい。